

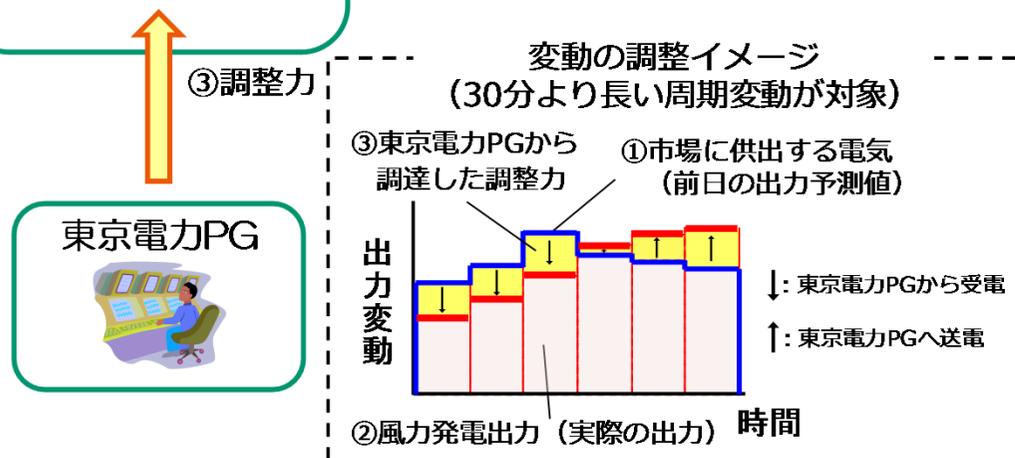
■実証試験の概要

- 本実証試験では、地域間連系線を活用し、東京地域の調整力を利用することにより北海道において風力発電を導入拡大いたします。
- 北海道電力株式会社は風力発電の出力変動の調整にあたり不足する調整力を、東京電力パワーグリッド株式会社から地域間連系線を介して調達します。
- 地域間連系線の停止などにより調整力（調整幅・調整速度）が不足する場合には、風力発電の出力制御を行うことにより、電力系統の安定化を図ります。



実証試験の概要

- 北海道電力は前日時点の出力予測値（30分値）に基づいて、前日スポット市場に供出（①）
- 市場に供出する電気（①）と1時間前時点の出力予測値との差分について、地域間連系線を介して東京電力パワーグリッド（東京電力PG）から調整力（③）を調達
- 北海道電力は、市場に供出した電気（①）と実際の風力発電出力（②）の差分を、東京電力PGから調達した調整力（③）と北海道エリア内の調整力により調整



※30分より短い周期の変動は北海道エリア内の調整力で対応